

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコースピアノ・キーボード専攻											
専攻実技3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	小澤悠生			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
各人の個性を伸ばす実技レッスンです。											
到達目標											
コードや音階など基礎的な理論を理解し、伴奏に適したプレイスタイルを習得する。コードに見合ったメロディを制作することで、アドリブ演奏に役立つ即興性を習得する。幅広いスタイルの音楽に触れ、演奏の対応力を上げる。											
授業方法											
キーボード（1人1台）を使用して授業を行います。各テーマに沿った課題のレクチャー、練習、アドバイスをし、次回への課題を発見します。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
配布プリント											
回数	授業計画										
第1回	ピアノの音色でバラード曲の演奏について、適切なボーシングやアプローチを理解出来る。										
第2回	1回目授業にて習得した技術を用いて、ピアノのみ演奏の場合の適切なバックギングスタイル（バラード用）で実際に演奏出来る。										
第3回	1、2回目授業にて習得し技術を用いて、バンド内演奏の場合の適切なバックギングスタイル（バラード用）で実際に演奏出来る。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコースピアノ・キーボード専攻	
専攻実技3	
第4回	ピアノの音色でRock曲の演奏について、適切なアプローチを理解出来る。
第5回	4回目授業にて習得した技術を用いて、ピアノ音色で様々なバックギングパターン（Rock風）で実際に演奏出来る。
第6回	オルガン、ストリングス等Rock曲に合わせてシンセサイザーを実際に演奏出来る。
第7回	ピアノの音色でFunk曲の演奏について、適切なアプローチを理解出来る。
第8回	7回目授業にて習得した技術を用いて、ピアノ音色で様々なバックギングパターン（Funk風）で実際に演奏出来る。
第9回	Clavinet、エレクトリックピアノ等Funk曲に合わせてシンセサイザーを実際に演奏出来る。
第10回	ピアノの音色でJazz曲の演奏について、適切なアプローチを理解出来る。
第11回	10回目授業にて習得した技術を用いて、ピアノ音色で様々なバックギングパターン（Jazz風）で実際に演奏出来る。
第12回	エレクトリックピアノでのJazz風バックギングを学び、11回授業で習得したピアノ音色でのバックギングとのボーシングの違いを理解出来る。
第13回	1コード（メジャーキー）のアドリブ演奏が出来る。
第14回	1コード（マイナーキー）のアドリブ演奏が出来る。
第15回	8～14回目に習得した技術を元に、自由曲にて授業内発表会を行う。